**『映画鑑賞・UDCastについてのアンケート』調査報告**

全視情協 シネマ・デイジー検討プロジェクト

　当プロジェクトでは、見えない、見えにくい方を対象に「UDCast」についてご意見・ご感想を伺うため、『映画鑑賞・UDCastについてのアンケート』調査を行いました。これは、UDCastの本格導入から1年が過ぎた現在、シネマ・デイジー製作施設である我々はもちろん、「UDCast」開発・運営や音声ガイドを制作しているPalabra株式会社からも、皆さまのご意見を伺いたいとご要望があり、実施したものです。

ご回答いただきました皆さま、ご協力いただきました関係施設・団体の皆さま、ありがとうございました。

アンケートには全国175人の当事者の方からご回答をいただき、見えない・見えにくくても映画に興味をお持ちの方、映画を楽しんでおられる方の現状とあわせて率直なご意見やご感想をお聞きすることができました。今回のアンケート調査を基に、関係施設や団体と連携を取りながら今後の音声解説の取り組みにつなげていけたらと考えております。

|  |  |
| --- | --- |
| アンケート期間 | 平成３０年４月１日から平成３０年６月１５日まで |
| 対象者 | 点字図書館等を利用している視覚障害者 |
| 協力の呼びかけと収集方法 | 施設・団体の利用者の方々へ、館報や広報誌等で周知いただき、その他にホームページや点字毎日、関係ML等でご協力いただきました。なお、回答はメールのみといたしました。 |
| 回答・問い合わせ先 | cinema-daisy.info@naiiv.net |

　◆アンケート結果については､別紙の集計結果をご参照ください。

　◆アンケート結果から見えてきたもの

　映画鑑賞の方法についての設問から多くの方がシネマ・デイジーやバリアフリー上映会で映画を楽しんでおられるということを再認識しました。デイジー形式という慣れ親しんだ視聴方法であること、また、バリアフリー上映会の数字が高いのは、行き慣れた場所であること、会場誘導などの安心感などが数値の高さから感じ取れます。そこには点字図書館などの役割の大きさが見えてきます。

　一方、UDCastを使って映画館で楽しんでおられる方も少しずつ増えています。また、ユーディーキャストで上映された作品は音声解説が付いた形のDVDで発売されるので、自宅での鑑賞も増えていると思われます。

　UDCastの利用の有無については、ほぼ半数がUDCastを使っておられましたが、使っていない方の理由では「操作方法が分からない」が多く、実際に端末を使った体験会や映画館での鑑賞会の実施などを望まれています。また、端末を持っていない方も機器の貸し出しやサポート体制が充実すれば、不安に感じずUDCastを利用する方が増えるのではと思われます。そのためにも点字図書館などでの機器操作の講習、更には、映画館や周囲の理解を広めていくことが必要になってきます。

　アンケートの自由記述にもあるようにUDCastやシネマ・デイジーへの期待は大きいです。またUDCastの音声解説音源を使ってのシネマ・デイジー化、同作品の製作など多くのご提案もいただきました。これらを検討しつつ、デイジー再生機でも音声解説付きDVDが聴けるように働きかけていきたいと考えています。

　今後も関係施設・団体と連携しながら利用者のご希望に応えられるような働きかけと環境づくり、質の良い音声解説づくりに取り組んで参りたいと思います。

以上

（別紙）

**映画鑑賞・UDCastについてのアンケート集計結果**

全視情協シネマ・デイジープロジェクト

2018/07/13作成

実施期間：２０１８年３月３１日～６月１５日

アンケート回収件数：１７５件

**１．ご自身についてお聞かせください。**

質問１ 性別

（１）男　　　８９名

（２）女　　　８２名

（３）無回答　　２名

質問２ 年齢

　　　１０代未満　　１名

（１）１０代　　　　２名

（２）２０代　　　　２名

（３）３０代　　　　７名

（４）４０代　　　２８名

（５）５０代　　　４０名

（６）６０代以上　９５名

質問３ お住まいの都道府県

東北・新潟・北海道ブロック　８名

関東ブロック　　　　　　　４７名

中部ブロック　　　　　　　１２名

近畿ブロック　　　　　　　４８名

中国・四国ブロック　　　　１６名

九州ブロック　　　　　　　４４名

質問４ 視覚障害の程度（重複回答有）

（１）全盲　　　１２０名

（２）弱視　　　　４５名

（３）その他　　　１２名

質問５ スマホまたはタブレット機器をお持

ちですか？お持ちの方は、機種をお聞

かせください。（複数回答可）

（１）iPhone　　　　８０名

（２）iPad　　　　　１４名

（３）iPod touch　　１２名

（４）アンドロイド　１５名

（５）持っていない　７３名

**２．映画鑑賞についてお聞かせください。**

質問６　映画をご覧になりますか？

（１）観る　　　　　６４名

（２）時々観る　　　７７名

（３）あまり観ない　１６名

（４）観ない　　　　１６名

質問７　どのような方法で映画を観られて

いますか？（複数回答可）

（１）UDCastを使って映画館で鑑賞　７２名

（２）自宅でDVDで鑑賞　　　　　　５７名

（３）シネマ・デイジー　　　　　１４２名

（４）バリアフリー上映会や

鑑賞会など　９５名

（５）その他　　　　　　　　　　　　３名

　　・映画館で音声解説なしで鑑賞

　　・映画館で家族・友人に説明してもらう

　　・テレビで鑑賞

質問８　映画の情報は主にどちらでお知りに

なりますか？（複数回答可）

（１）UDCastのアプリ　　　　 　３６名

（２）UDCastのホームページ　　１６名

（３）点字図書館等の機関紙　　６３名

（４）インターネット　　　　　５６名

（５）メーリングリスト　　　　５７名

（６）SNS　　　　　　　　　　 １５名

（７）新聞や雑誌などの情報紙　２８名

（８）家族、友人、知人　　　　５０名

（９）その他　　　　　　　　　３６名

　　　テレビ、ラジオ、新聞、雑誌

　　　映画・DVDの予告

**３．UDCastについてお聞かせください。**

質問９ 今まで映画館でUDCastを使って映画を鑑賞されたことはありますか。

（１）ある　８０名

（２）ない　９１名

質問１０　質問９で（１）あると答えた方に質問です。

今まで何回程度UDCastを使って鑑賞しましたか？

1. １回　　　　　　　１７名
2. ５回未満　　　　　１９名

（３）５回から１０回　 ２８名

（４）１１回から２０回　 ８名

（５）２１回以上　　　　 ８名

質問１１　映画館へ行くときは主に誰といきますか？

（１）単独　　　　　　　　　　１８名

（２）盲導犬　　　　　　　　　　９名

（３）ガイドヘルパー　　　　　３６名

（４）晴眼者の家族・友人　　　２９名

（５）視覚障害者の家族・友人　１９名

質問１２　質問９で（２）ないと答えた方に

質問です。なぜ、UDCastを使って

鑑賞したことがないのですか？

（１）映画館に行けないから　　　　１７名

（２）端末を持っていないから　　　４２名

（３）アプリの操作方法が分からないから　 ２３名

（４）観たい映画にUDCastがついていないから ８名

1. その他 　　　　　　　　　　 ２６名

　　　　・知らなかった

　　　　・知っているが、まだ機会がない

　　　　・不安に感じる

**その他、UDCastに対するご意見、ご要望等をご自由にご記入ください**

**（音声ガイドの感想も含む）**

**【ガイドについて】**

・聞きやすく、わかりやすいガイドだった

・昨年の秋にUDCastを初めて体験して、感動でした。家でシネマ・デイジーを聞いているように映画の内容がしっかり理解できました。シネマ・デイジーと違って、映画館での鑑賞は、流れる音楽など迫力満点で、やはり映画館で全盲でも十分に映画を楽しむことができるUDCastは最高

・周囲の方々と喜び、悲しみを同時に共有することができたことは一人の人間として心からうれしさが込みあがってきた瞬間でした

・映画館で他のお客さんと一緒に笑ったりでき、感動をともに味わうことができたことは格別の喜びでした

・UDCastについては近日中にiPhoneを契約予定なのでこれからアプリの操作方法を学び試してみたいと思う。上映期間中に好きな日に好きな時間にUDCastを利用して鑑賞できるのはとても魅力的に思える。（UDCastのことは詳しく知らないので解説がどれほど質の高い物か知りませんが）見えなくなってから映画をあきらめていたが、副音声付映画を知ったことで私たちでも楽しめることを知った

・もう少し丁寧に説明していただけたらもう少し理解できるのにと思うことがある

・テレビでの音声解説より説明が少なすぎるため、場面が理解できないことがしばしばある

・ガイド音声がよく聞こえない時がかなりある

・映画を見ながら音量を細かく調整しなければならないのが大変

・映画によっては爆音などの音（映画館のスピーカー）とイヤホンの音にギャップがあり聞きづらい場合がある

・音声ガイドの音量が大きすぎて、本編のせりふが聞き取れないものがある

・風景の説明はある程度されていると思うが、役者の表情の説明があまりされていないように思う

・ガイドが本編の出来事より気持ち前にあることがあり、もう少し本編に沿って欲しい

・場面展開時にはもう少し詳しく、解り易い表現があればと思う

・人物の発言や状況などが、今一つわかりづらいところがあった

・手のしぐさや表情、場面の風景、だれがどんな役をしているか、役者名が追加されているとわかりやすい

・肝心のセックスの様子が解説がなかった。シネマ・デイジーの風俗の方がリアルだった

・映画の本編のみ再生されたが、予告やCMなども流してほしい

・エンドロールが背景に文字のものか、作品のシーンや写真があるものか知りたい

・UDCastについて一言、映画は集中して大画面を見て、音を聴いてストーリーを追い作品を鑑賞するもので、鑑賞者自信が作品の中に入って感じるもので手の内で見るものではない

**【作品について】**

・対応した映画をもっと増やして欲しい。見たい映画がUDCastで鑑賞できず、何度もくやしい思いをした

・外国映画、外国ドラマ、ディズニー作品、ホラー、アート系、ドキュメンタリー、動画配信サービスネットフリックスなどで配信される映画やアニメにも対応していただけるとさらに楽しむことができる

・封切り当初からガイドをつけてほしい

・基本的に全映画をUDCastの対応にしてほしい

・「見たい」と思う全ての映画に標準装備するようになったらいい

**【広報について】**

・もっとPRしてほしい

・UDCastについてもう少し情報提供をしてもらいたい

・映画上映の情報がほしい

・上映中にスマホを使っていてもあやしまれないようUDCastへの理解を広げてほしい

**【端末機器について】**

・端末機器の貸し出しをしてくれる映画館が増えればよい（補償金を払って鑑賞後に返却してもらうシステムなど）

・ブルートゥースイヤホンが使えるようになってほしい

・UDCastにガラケーや携帯ラジオも対応させてほしい

・UDCastだけしか使えなくていいので、そのような安価な機器を開発してほしい

・スマホを持っている人しか利用できないにもかかわらず、スマホを持っていない、もしくは持てない人への配慮がなく、自分達が新たなバリアを作ってしまっているのではないか

・端末機器を持っていない人のためにボランティア団体にラジオ音声変換してもらう鑑賞会、スマホを持っているガイドヘルパーへの協力依頼など、端末機器を持っていない人を対象にした案内もしてほしい

**【機器操作について】**

・体験会などを行ってほしい

・すべての操作を完全にはできなくて、いつもサポートを受けている

・アプリの操作方法のサポートしてくれるところがほしい

・音声ガイドが流れるまでのサポートを映画館スタッフから受けられるような仕組みがほしい

・サポートスタッフの人数を増やしてほしい

・障がいのある人たちを含め心豊かな生活を求めるよう自らもサポートに加わりたい

・鑑賞後に蓄積したダウンロード作品の削除方法があればよい

・公開日の前日にはダウンロードできるようになっていると便利

・アップする予定のある映画はアプリ内で確認できるとよい

・作品名だけでなく作品サイト等へのリンクを貼るなど映画情報へのアクセスを検討して欲しい

・テレビで放映された映画を見ようとしたところコマーシャルがあると音声ガイドがずれてしまった

・テレビ放送で使う場合、一時停止ボタンなどあると使いやすいかと思う

・アプリを使うのではなく映画そのものにガイドが付くことを願っている

**【映画館へのアクセス等について】**

・自宅から映画館までのアクセスがよくない

・最寄り駅から映画館への誘導をしてほしい

・映画館内で買い物やトイレなどのサポートをしてほしい

・映画館スタッフが視覚障害者の案内に慣れていない

・映画館スタッフが映画館から外へ出る案内を頼んでもなかなか受けてくださらない

・ガイドを利用する時にしか鑑賞できないので同行援護の時間が足りなくなり難しい状況

・一人では建物に行けずガイドには頼めない（お金も二人分の支払いになる）。その点シネマ・デイジーは気軽に楽しませてもらっている

・全盲ろうの為、映画館には行かない

**【シネマ・デイジーについて】**

・UDcastもシネマ・デイジーも対応映画が増えてほしい。映画館がない田舎に住んでいるのでシネマ・デイジーで名作が聴けるのはすばらしい。一方、友人と都会に出かけたときはお互いに気兼ねなくいっしょに映画が楽しめるのでUDcastの存在もありがたい

・シネマ・デイジーは利用がとても簡単にでき、作品数も増えてきているため今後を期待している

・もともと映画館では集中できず、自分のペースで映画が楽しめるシネマ・デイジーをこれからも楽しめたらと思う

・自宅に居ながら、映画を聞き観れるシネマ・デイジーも楽しみの１つ

・UDCastのナレーターはさすがプロなので聞きやすい。シネマ・デイジーのナレーターのレベルが低く、シネマ・デイジーはUDCast登場以来聞いていない

・シネマ・デイジーの品質向上に努めて欲しい

・サピエからポケットリンクで鑑賞する場合、映画の音声と副音声の声の音量のバランスがとれずに作品によっては聴き取りにくいものがあるので残念

・韓国時代劇、ベルサイユのバラやシェークスピアのシネマ・デイジーをつくってほしい

・聞きたい映画をアンケートなどで質問してほしい

・UDCastをポータルなアプリと考えて非営利組織が製作したガイドをUDCastに乗せられる技術、逆にサピエ図書館が一定基準のボランティア団体に開放しているように非営利組織専用のアプリや提供技術の開発などアクセス先が一つのほうがいつでもだれでも活用できるのではないか

・UDCastがある作品は「シネマ・デイジー」にならないのが残念。DVDの発売後に「シネマ・デイジー」作成を認めて欲しい

「シネマ・デイジー」ができて手元にあるからといって本当に映画の好きな人はUDCastが付いている映画は見に行くと思う

・地方だと映画館は車で行く場所にあり、公共交通機関がないので３０分以上かけてタクシーで行くほかに方法がないので今後ともシネマ・デイジーの製作を続けてほしい

・どれほど多くの映画にUDCastが付けられたとしても、映画館へ出向いて鑑賞するのと、シネマ・デイジーを自宅で鑑賞できるのと比較すると、頻度としてシネマ・デイジーの優位性は明白。今後特にシネマ・デイジーの製作に力を注いでほしい

・UDCastが増えることでシネマ・デイジーの作成が制限されたり、バリアフリー上映会や鑑賞会などが減っても困る

・シネマ・デイジーを楽しく家で映画を楽しんでいた。ところがこのアプリが出てからは新作の映画を聞くことができなくなった。取り上げないで、両立してほしい

・iPhone、iPadは使いこなせないので持っていない。そのため普通に映画館に行って鑑賞することは難しいためシネマ・デイジーがなくなると困る。映画を音声で解説する作業も大変だと思うが、続けてほしいと強く願っている

・映画館に行くには付き添いの家族との時間調整などがあわないとあきらめなければならず、シネマ・デイジーを頼りにしている

・DVDを借りにいくのも一苦労。そのため家ではDVDよりもシネマ・デイジーを楽しむことが多い。でもUDCastで音声解説のある映画はシネマ・デイジーにはなっていないのですごく残念。UDCastで聞けた映画とその音声解説の音を合わせてシネマ・デイジーにデータ移植することができたらいいのにと常々思っている

・UDCastの発展を推し進めるためシネマ・ディジーなどは邪魔なのでしょうし、大きなプロジェクトの前には小さな手作り的映画事業など、取るに足らない事業なのでしょう。またまた弱者に皺寄せが来ると言う構図が見てとれます。彼らはきっとこう言われるでしょう。私たちは多くの方々のためになると信じております」と、「全ての人」ではなく「多くの人」です、少数の意見など聞く耳は持たないのでしょう。やっと見つけた楽しみも、またなくしてしまうのでしょうか、残念でなりません。

・UDCastや音声解説付きDVDが普及したとしても、スマートフォンやタブレットが使えなかったり、DVDを見る環境がなかったり、映画館に行ける環境にない地域の方には、その映画を楽しむことができなくなる。そのため、著作権に配慮しつつ、視覚に障害のある全ての方が、その人に最も適した環境で映画鑑賞できることが、最良ではないかと考えている。そこで、シネマ・デイジーによる映画の楽しみを提供し続けるため、一定制限を設けたうえで、UDCastや音声解説付きDVD対応の作品についても、シネマ・デイジーが製作できるよう、検討してほしい

**【ライブ上映について】**

・UDCastが普及しても（たくさんの作品についたとしても）ライブガイドは続けていただきたい。特にアクションものや場面転換が速い場合、UDCastではガイドを省くようだが、　　そんな時のベテランのライブガイドの音声解説はUDCastには絶対できない迫力がある

・音声ガイド付き上映会ではタイトルはもちろんその色やバックの説明から配給会社名など、また俳優たちの台詞の間に表情や動作や情景などが効果音や台詞にかぶらないように挿入されていて、それらが実に自然に耳に入ってきて、各々のシーンがリアルに解釈でき、作品の奥深さを感じとることができる

・ユニバーサル上映の時には、改札口から会場の往復ガイドをしてくれるので助かっている

・ユニバーサル上映の後で、障害のある方たちの感想を聞くと、へぇー…そんな見方があるのんか…と言った事があってなかなか楽しい

以上